

12月は地球温暖化防止月間です

地球の環境を破壊する原因となる温室効果ガス。私たちも地球高温化防止のため、温室効果ガス削減に向けたライフスタイルの見直しをしていきましょう。

※川口市では、過ごしやすいイメージのある「温暖化」からより危機感の伝わる「高温化」に名称を変更して使用しています。

増加する日本の温室効果ガス

日本は京都議定書で、温室効果ガスを平成20年から24年の5年間の平均で平成2年と比較して6%削減することを世界に約束し、今までにさまざまな対策を行ってきました。しかし実際には、約9%も増加しています。特に家庭などからの排出量は、約41%も増加しているのです。

私たちの暮らしと環境

「地球高温化」は、これからの私

暖房の設定温度は20℃以下

私たちの生活にも大きく関わってくる問題です。今年だけでもエコカー減税や補助金、電化製品のエコポイント制度、太陽光発電の設置補助金や発電された電力の新買取制度などが実施されています。もちろんこのような制度も有効ですが、一番大切なのは、私たちの生活の中で排出される温室効果ガスを減らすエコライフを実践することです。

環境省では、暖房機器から排出される温室効果ガスを削減するため、室温が20℃でも、重ね着などで快適に過ごせるスタイル「ウォームビズ」を呼びかけています。

川口市役所では、ウォームビズがスタートする以前から、室温を18℃にし、執務しています。今年の冬はみなさんのご家庭や職場でも暖房の設定温度を20℃にしてみませんか。

実践！「うちエコ」！

衣食住を通じて「家（うち）」の中からできる地球温暖化対策、それが「うちエコ」！。体を内側から温める工夫をしましょう。例えば：

- セーターなどを重ねて着る
- 温かいものを食べる
- お風呂でよく温まる



私たちにできることを考えて実践すれば、そこからエコが生まれます。

「地球高温化防止」絵画コンクール最優秀賞決定



〈中学生の部〉
田沼 晴菜さん



〈小学生の部〉
長谷川 萌さん

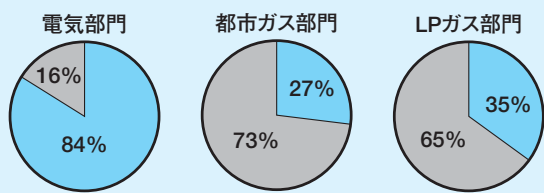
小学3～6年生と中学生を対象に募集、51の応募作品の中から最優秀賞が決定しました。

エコライフDAY 10周年記念事業「チャレンジ・エコライフ」結果報告

8月に「電気」「都市ガス」「プロパンガス」の3部門で省エネに挑戦した「チャレンジ・エコライフ」の結果を報告します。多くのかたにご参加いただき、ありがとうございました。詳細は、2月14日(日)に延期となった「環境フォーラム in かわぐち」で報告します。

○参加世帯数	のべ1,122件	○1カ月で削減できた二酸化炭素	
内訳			
電気部門	674件	15,612kg	
都市ガス部門	317件	(杉の木1,121本分)	
プロパンガス部門	131件		

○エネルギーを削減できた人の割合



■ 削減できた人 ■ 削減できなかった人

日本最大級の環境展示会へ行こう！ ワンダーバスツアー in エコプロダクツ

日時…12月12日(土) 8:30～17:00 朝日環境センター集合
場所…東京ビッグサイト
対象…18歳以上のかた(18歳未満は保護者同伴)
定員…50人(先着順) 参加費…無料(昼食は各自持参)
申し込み…環境総務課へFAX、Eメールで、住所・氏名・電話番号を記入の上、送信。電話は平日8:30～17:15。



©エコプロダクツ2009

申し込み・問い合わせ…環境総務課 地球高温化対策係

☎228-5376 ㊚228-5322

Eメール 090.01012@city.kawaguchi.lg.jp